

山鹿市民医療センター開放型病院広報紙

4月号



Yamaga Medical Center



発行所 山鹿市民医療センター

〒861-0593

熊本県山鹿市山鹿511番地

TEL 0968-44-2185(代)

FAX 0968-44-2420

新年度のスタートにあたり

春爛漫の好季節を迎え、皆様におかれましては益々ご健勝のことと存じます。

当センターとの医療連携には格別のご配慮をいただき、心より御礼申し上げます。

令和2年度の新たなスタートを迎えるにあたり、改めてご挨拶させていただきます。

現在、新型コロナウイルス感染症の問題で社会的にも混乱している状況にあります。当センターも第2種感染症指定医療機関としての役割を担っており、必要な対応をしています。また、院内感染防止対策として、面会制限や院内集会制限、正規・非正規を問わず職員の発熱又は風邪症状出現時の休業補償など早期より取り組んでいます。但し、感染症専門医不在での対応であり、十分とは言えない状況にあります。今後も危機管理体制の整備に各方面のご協力を切にお願いする次第です。特に、行政等による医師確保対策など強力なリーダーシップが必要と感じています。東京オリンピック・パラリンピックの延期が正式に決定しましたが、この感染症が早期に終息し、来年無事に開催されることを心より祈っています。

さて、新年度は熊本大学病院各医局の交代人事として、外科に山村謙介先生、消化器内科に池邊賢一先生と冨口純先生、整形外科に石松憲明先生と浦上勝先生を迎える事ができました。一方、外科の木下先生、消化器内科の千代永先生と柚留木先生、整形外科の松原先生と中西先生、産婦人科の値賀先生が退職となりました。大学病院の各診療科より前年度

同様の派遣をいただき大変感謝しております。しかしながら、産婦人科については大学よりの新たな派遣が得られず、常勤医師一人体制となりました。当地域の周産期医療がかなり困難な状況となり、大きく後退することは大変残念な思いがします。

また、今年度は診療報酬改定があります。全職域で十分に検討し、運営上最も有用と思われる方策を講じていきます。現在も起債償還の負担増が継続しており大変厳しい運営状況ではありますが、「地域住民の生命と健康への貢献」という基本理念に沿って、患者中心の信頼される医療の実践に向けて職員一同、鋭意努力してまいります。今後とも、当センターの運営および医療連携につきまして益々のご支援、ご協力のほど宜しくお願い申し上げます。

令和2年4月吉日

病院事業管理者 豊永 政和



基本理念

いのち

地域住民の生命と健康への貢献

基本方針

山鹿市民医療センターは

- ① 患者さま中心の信頼される医療を行います
- ② 診療機能の充実に努め、質の高い医療を提供します
- ③ 地域の保健、医療、福祉の連携を推進します
- ④ 研修、研鑽に努め医療レベルの向上を図ります
- ⑤ 健全経営に努めます

CONTENTS

病院事業管理者挨拶	P 1
院長挨拶／新任挨拶	P 2
新任挨拶／退任挨拶	P 3
退任挨拶／チーム紹介	P 4
くまもとメディカルネットワーク・面会制限について...	P 5
外来担当医表 (4月)	P 6

院長就任 1 年のご報告



院長 別府 透

近隣の先生方やコメディカルのみなさまには変わらぬご支援をいただき、心から感謝しています。院長就任後1年が経過いたしました。ラグビーワールドカップが成功裏に終了し、オリンピックイヤーを迎えました。しかし年度末は新型コロナ一色で、残念ながらオリンピックの延期が決定しました。このような逆風のときにこそチームとしてのまとまりが問われます。院内外のみなさまと力を合わせて、何とかこの難局を乗り越えたいと考えています。

近年、一部の科の常勤医師が減少し、大変ご迷惑をおかけしています。4月からは消化器内科、外科、整形外科に新入医師5名を迎えます。さらに10月から山鹿出身の女性外科医の増員が予定されており、外科と緩和ケアのバックアップを行ってもらいます。

令和元年になり、日本がん治療認定医機構の認定研修施設を受けると同時に、『がん総合的診療チーム』を立ち上げました。さらに12月には第4回市民公開講座『がんを考えるーがんの予防、最新治療から緩和ケアまで』を開催しました。がん患者外来総数は5年前と比較すると約1.5倍に増加しています(図1)。入院がん患者の内訳では、大腸がん・肝がん・胃がんで過半数を占めています(図2)。このように当センターにおけるがん診療の活動性は向上しています。

今後も鹿本医療圏で唯一の公立の急性期病院としての責務を果たしていきたいと考えています。ご協力の程、どうぞよろしくお願い申し上げます。

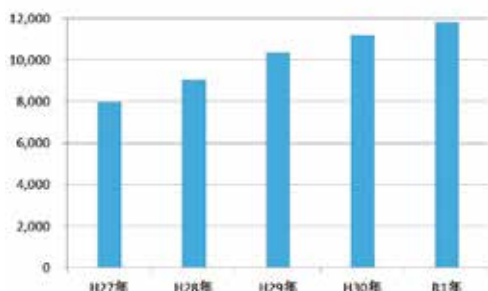


図1 過去5年間のがん患者外来延べ患者数の推移



図2 令和元年度の入院がん患者の内訳

新任挨拶



外科 山村 謙介

令和2年4月より赴任いたしました、外科の山村謙介と申します。平成18年に大学を卒業し主に済生会熊本病院、済生会福岡総合病院などに勤務してきました。ここ数年は消化器癌に関する研究も行い、アメリカ留学も経験してきました。癌をはじめとする消化器疾患の外科治療、特に肝臓、胆嚢、膵臓に発生する癌を専門としています。

まだまだ若輩ですが、少しでも山鹿地域をはじめ熊本県北地域の医療に貢献できるよう精一杯頑張りたいと思います。どうぞよろしくお願い申し上げます。



消化器内科 池邊 賢一

令和2年4月1日より山鹿市民医療センターに赴任することになりました消化器内科の池邊賢一と申します。これまで熊本大学病院をはじめ、熊本赤十字病院、公立玉名中央病院にて勤務してきました。消化器疾患の全般の治療に関してこれまで診療を行い、ここ数年は胆膵疾患を中心とした診療を行ってきました。

まだまだ未熟な点が多いですが、山鹿地域の医療にお役に立てるように精一杯努力していきたいと思います。どうぞよろしくお願い申し上げます。



整形外科 浦上 勝

4月より赴任いたしました整形外科の浦上 勝と申します。平成26年より熊本大学整形外科に入局し、前年度までの3年間は、水俣市立総合医療センターに勤務しておりました。まだまだ未熟で、至らぬ点多々あるかと思いますが、山鹿の地域医療に貢献できるように精一杯頑張らせて頂きたいと思ひます。よろしくお願いいたしします。



整形外科 石松 憲明

令和2年4月より、山鹿市民医療センターに赴任することになりました、整形外科の石松憲明(かずあき)と申します。熊本市出身です。

平成29年に熊本大学整形外科へ入局し、熊本大学医学部附属病院、熊本赤十字病院、水俣市立総合医療センターに勤務して参りました。

まだまだ未熟者で皆様にご迷惑をおかけすることも多いと思ひますが、微力ながら鹿本圏域医療のお役に立てるよう一生懸命がんばりたいと思ひます。

ご指導ご鞭撻のほど何卒宜しくお願い致します。



消化器内科 冨口 純

令和2年4月から山鹿市民医療センター消化器内科医師として赴任することになりました冨口と申します。これまで熊本大学病院、熊本医療センターで勤務しておりました。

山鹿市民医療センターは研修医時に1ヶ月間、研修でお世話になって以来になります。慣れない環境で周りの方々にはご迷惑をおかけしてしまうと思ひますが、研修医の頃のように初心を忘れず頑張りたいと思ひます。何卒ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたしします。

退任挨拶



外科 木下 浩一

平成29年4月から3年間大変お世話になりました。短い期間でしたが、病院スタッフや地域の先生方より様々なご指導ご鞭撻を賜り、この場をお借りして厚く御礼申し上げます。4月からは医局人事により社会保険大牟田天領病院に異動となります。鹿本地域で学んだ経験を活かし、日々精進していきたいと考えております。今後も山鹿市民医療センターおよび近隣の医療機関の益々の発展を心よりお祈り申し上げます。ありがとうございました。



消化器内科 千代永 卓

このたび、3月をもちまして退職することとなりました。1年間と短い期間でありましたが、皆様方には大変お世話になりまして、誠にありがとうございました。特に近隣の先生方におかれましては、力不足でご迷惑をおかけすることが多々ありながら、いつも患者様の御紹介並びに御指導御鞭撻を賜り、厚く御礼申し上げます。4月からは八代市の熊本労災病院での勤務となり、より一層の努力を行っていききたいと考えております。

山鹿市民医療センターおよび近隣の医療機関の益々の発展を心よりお祈り申し上げます。



産婦人科 値賀 さくら

このたび3月をもちまして退職することとなりました。2017年10月から2年半、大変お世話になりました。短い期間ではありましたが、地域の先生方、医療関係者の皆様には、患者様のご紹介等ならびにご指導ご鞭撻を賜り、厚く御礼申し上げます。

最後になりましたが、山鹿市民医療センターおよび近隣の医療機関の益々のご発展を心よりお祈り申し上げます。ありがとうございました。

退任挨拶



消化器内科 柚留木 秀人

この度、3月末をもちまして退職することとなりました。在職中は大変お世話になりました。3年間勤務させていただきましたが、病室から見える素晴らしい風景に心を奪われる事もしばしばでした。また山鹿の人々の豊かな心に触れられることが、この地で診療を行う大きな魅力の一つだったと思います。山鹿の皆様、本当にありがとうございました。



整形外科 松原 秀太

平成31年4月より1年間、大変お世話になりました。近隣の先生方、スタッフの方々には大変お世話になり心より感謝申し上げます。4月からは熊本総合病院での勤務となりますが、山鹿市民医療センターで学んだことを生かして日々の診療に邁進したいと思います。今後も山鹿市民医療センターおよび近隣の医療機関の益々のご発展を心よりお祈り申し上げます。



整形外科 中西 浩一郎

令和元年度に山鹿市民医療センターへ着任致しましたが、この度医局人事により熊本中央病院へ異動することとなりました。まだまだ専攻医の身分であり、至らない点多々あったかと思いますが、自然や温泉に恵まれた山鹿の地で研鑽を積むことができ、大変幸せに思っております。本当にありがとうございました。

来年度以降の勤務地でも山鹿市民医療センターでの経験を糧に、一層精進して参る所存です。今後も何かとお世話になることがあるかと思いますが、何卒よろしくお願い申し上げます。

ブレストケアチームのご紹介

乳がんは、がんの中でも日本女性がかかる割合（罹患率）がトップであり、その罹患率は増加の一途をたどっています。生涯のうちに乳がんを発症する女性の割合は、50年前は、50人に1人でしたが、現在は11人に1人とわれています。年間9万人以上が乳がんと診断され、熊本県は罹患率が飛び抜けて高いというデータもあります。当センターの乳腺外来でも患者数は年々増加傾向しており、昨年度は40名以上の方が乳がんと診断されました。

当センターでは乳がん患者さまを支援する「ブレストケアチーム」を平成16年に設立し、医師、看護師、薬剤師、保健師、作業療法士などが、「こころ」「からだ」「くらし」のケアを行う活動を続けています。毎年10月には「乳がん患者さまの集い」を開催しており、患者さま同士や医療スタッフとの交流の場となっています。同じ病気を経験した方にしかわからない悩みや不安、様々な思いを語り合い、共感する場所を提供することで、病気とよりよく過ごすきっかけを自分の

ペースで見つけられる場所にしていけるよう取り組んでいます。

今後も私たちブレストケアチームは、乳がんの患者さまやそのご家族が、安心して治療を継続していけるようサポートしていきたいと考えています。

(文責：ブレストケアチーム 副看護師長
豊福 貴子)



チームメンバー

くまもとメディカルネットワークの推進について

くまもとメディカルネットワーク（以下、KMN）とは、利用施設（病院・診療所・歯科診療所・薬局・訪問看護ステーション・介護施設等）をネットワークで結び、患者さまの診療・調剤・介護に必要な情報を共有し、医療・介護サービスに活かすシステムです。医療機関がくまもとメディカルネットワークを利用するには、患者さまからの同意書が必要となります。当センターでは2019年11月より説明を実施しており、患者さまから好評を得ている一方、鹿本地域の利用可能医療機関が増えて欲しいとの要望もいただいております。

医療情報の共有による患者さまのメリットに加え、診療情報提供書をKMNで電子的に送った場合、送信・受信側どちらも点数（30点）を算定できる、MRI・CTの共同利用時、検査翌日にはKMNで画像とレポートが閲覧できる、災害等でカルテが消失した際も、既往歴、処方歴等が迅速に確認できる等のメリットもありますので、ぜひ導入をご検討ください。

患者さまの参加数が多いほど利用可能施設のメリットも大きくなるため、当センターは2019年度の目標を同意書100件と定め、取り組んでいます。KMNを介して、かかりつけ医、2次医療機関、高次医療機関がより密接に連携し、地域の患者さまが安心して診察を受けられるよう取り組んでまいりますので、今後ともご協力、ご指導賜りますようお願いいたします。

面会制限のお知らせ

新型コロナウイルス感染症の流行に伴い、院内での感染拡大を予防する観点から、当面の間、入院患者さまへの面会につきまして、**下記の通り制限**させていただいております。

1. 面会は**ご家族さまの方のみ**（1回の面会に1名）とし、入院生活に必要な場合のみとさせていただきます。
※必ず**マスク着用**と手指消毒をお願いします。
2. 医療用マスクの供給不足により、職員は健康チェックを実施したうえで、必要な場合のみマスクを着用しております。
3. ご家族の方でも、**発熱、せき、喉の痛み**などの症状がある場合は、**面会禁止**とさせていただきます。

ご理解とご協力をお願いいたします。

山鹿市民医療センター 病院事業管理者



原稿を募集致します

登録医の先生の投稿を歓迎いたします。400～800字程度を基準とします。

送付先 〒861-0593 山鹿市山鹿511番地 山鹿市民医療センター 地域医療連携室

ホームページをご利用下さい。病院の最新情報をご覧になれます。

<http://yamaga-medical-center.jp>

外来担当医表

4月

診療科名	月	火	水	木	金
呼吸器内科	※ 御任 玲美	※ 猪山 慎治	※ 後藤 英介	—	※ 後藤 英介
腫瘍内科	—	—	—	—	宮本 英明
消化器内科	池邊 賢一 (本原 利彦)	富口 純	本原 利彦	池邊 賢一 (富口 純)	本原 利彦
内分泌・代謝内科	川崎 修二	—	川崎 修二	—	川崎 修二
循環器内科	大庭 圭介 清水 博	大庭 圭介 清水 博	清水 博 大庭 圭介	※ 海北 幸一 清水 博/大庭圭介	大庭 圭介 清水 博
整形外科 (紹介外来制)	高木 茂 横田 秀峰 浦上勝/石松憲明	工藤 智志 浦上 勝 石松 憲明	手術 (担当医)	高木 茂 工藤 智志 横田 秀峰	手術 (担当医)
外科	別府 透 佐藤 伸隆	手術 (担当医)	別府 透 赤星 慎一	手術 (担当医)	別府 透 山村 謙介
乳腺外科	—	※ 末田 愛子	—	—	—
泌尿器科	—	※ 非常勤医師	—	※ 非常勤医師	—
小児科	※ 石井 真美	—	※ 石井 真美 予防接種 (午後)	※ 石井 真美	—
セ ン サ ー タ ー 器	耳鼻咽喉科	—	※ 深見 直美	※ 非常勤医師	—
	眼科	正林 耕平	正林 耕平	正林 耕平	正林 耕平
産婦人科	福島 泰斗	福島 泰斗 ※ 片渕美和子(午後)	福島 泰斗	福島 泰斗 ※ 片渕美和子(午後)	福島 泰斗
総合診療科	吉岡 明子	—	吉岡 明子	—	吉岡 明子
救急外来	外科医(午前) 整形外科医(午後)	吉岡 明子	大庭 圭介	吉岡 明子	外科医(午前) 担当医(午後)
健診	豊永 政和	豊永 政和	豊永 政和	豊永 政和	豊永 政和

◎診療時間は、8:30開始で11:00受付終了となります。予約変更の電話は、午後2時から5時までをお願いします。

◎小児科診療時間は9:00から16:30 (受付は16:00)迄となります。予防接種は水曜日の午後に完全予約制となります。

※は、熊本大学病院等からの非常勤医師です。

特殊・専門外来

4月

名 称	担 当 医 等	実 施 日	診察場所
緩和ケア外来(予約制)	佐藤 伸隆	毎週 月曜・水曜 (11:00~12:00)	Bブロック
禁煙外来(予約制)	坂田 和子	毎週 月曜 (午後)	Aブロック
睡眠時無呼吸外来	坂田 和子	毎週 火曜・木曜 (午後)	
小児科予防接種	※ 石井 真美	毎週 水曜 (受付時間13:30~15:30)	
ストーマ外来	担当医	毎月 第3水曜 (午後)	Bブロック
女性外来(婦人科、思春期、更年期)	※ 片渕美和子	毎週 火曜・木曜 (午後)	
P E G 外 来	担当医	隔週 第2・4水曜 (午後)	
両親学級(予約制:産婦人科)	助産師	第2・4木曜日 (13:30~15:30) ※産婦人科へお尋ねください。	5階病棟
セカンドオピニオン外来(予約)	各専門医が担当します。詳細はホームページをご覧ください。 予約については地域医療連携室にお尋ねください。		

◎特殊・専門外来については、各診療科にお尋ねください。

◎急患の場合は、この限りではありません。

ご注意：学会等の都合で変更になる場合があります。

◆最新の担当表は、ホームページをご覧ください。

山鹿市民医療センター

〒861-0593 熊本県山鹿市山鹿511番地
TEL(代表)0968-44-2185 FAX 0968-44-2420
<http://yamaga-medical-center.jp>